

# 友好関係の継続と発展に向けて、 姉妹都市提携周年事業を実施しました

問合せ先 市役所市民協働推進課 (☎31-4504)

今年、カナダ・バーナビー市と姉妹都市提携50周年、ロシア・ホルムスク市と姉妹都市提携40周年を迎えたことから提携周年事業を実施しました。釧路市から両市へ訪問団の派遣および両市から訪問団の受け入れを行い、これからの友好関係の継続と発展に向け、今後一層の交流を続けていくことを共に誓いました。



▲調印書にサインする両市長 (7/9)

## カナダ・バーナビー市との提携50周年事業 (提携日：昭和40年9月9日)

7月7日から13日まで、釧路市より公式訪問団・市民訪問団総勢58人がバーナビー市を訪れ、記念コンサート等、歓迎を受けました。釧路公園が誕生し、有効調印を更新した2015年7月10日は同市の「釧路の日」に制定されました。

また、9月3日から6日までバーナビー市訪問団26人が来釧。市民ボランティアが企画・実施する事業の他、大漁どんぱく、アイヌコタン、姉妹大学等で歓迎を受けるとともに、行政、議会、教育、観光等さまざまな分野で交流を深めました。



▲釧路公園除幕式。左後ろに故床ヌプリ氏が制作した彫刻群が見える (7/9)



▲市民ボランティアの協力による日本文化体験 (9/5)



▲北陽高校の吹奏楽部を訪問 (9/5)



▲中央小学校の児童との交流 (9/4)

## ロシア・ホルムスク市との提携40周年事業 (提携日：昭和50年8月27日)



▲調印書にサインする両市長 (8/24)

8月22日から26日までの日程で、釧路市から17人の訪問団がホルムスク市を訪問し、友好調印書の更新の他、多くのホルムスク市民から歓迎を受け交流を深めました。

また、釧路公立大学と姉妹校提携を結ぶユジノサハリンスク経済情報法律大学では情報交換を行い、釧路市内の民間保育園と姉妹園提携を結ぶドルーヅバ幼稚園では、園児たちの歓迎を受けました。(ホルムスク市の公式訪問団は、昨年5月に来釧し、交流しました)



▲釧路市からの記念品贈呈 (8/24)



▲チェーホフ博物館を訪問 (8/23)



▲ユジノサハリンスク経済情報法律大学を訪問 (8/23)



▲コンサート会場での歓迎セレモニー (8/23)



▲ドルーヅバ幼稚園児の歓迎 (8/24)

## 市長から皆さんにお伝えしたい vol.43

### さまざまな国際交流事業による人材育成とまちの活性化について

今年、カナダ・バーナビー市との姉妹都市提携50周年、ロシア・ホルムスク市との姉妹都市提携40周年の記念すべき年でした。

市民の皆さんと共に両市を訪問した他、バーナビー市からは26人の方に釧路市を訪問いただきました。

また、11月にはオーストラリアのハンター河口湿地との姉妹提携が昨年で20周年を迎えたことを受けて、提携関係にあるポートステイブンス市とニューカッスル市を訪問し、提携書を更新するとともに、釧路湿原はじめ道東のラムサール湿地で実施されている保全活動のPRを行いました。

これらの事業実施に当たり、多くの市民の皆さんがさまざまな交流事業にご協力、ご参加くださいました。特に、市民が主体となった受け入れプログラムの企画・実施や、次世代を担う園児、児童、

学生による交流事業が行われたことは、大変意義深いものでした。

小学校交流では、バーナビー市訪問を契機に始まった中央小学校とバーナビー市のスパーリング小学校の児童による手紙やビデオレターの交換などが継続しています。また、民間と市の連携により、カナダの高校生アイスホッケーチームやオーストラリアの市民団体が定期的に釧路市を訪れています。

国際交流の主な役割は、「国際的な視野を持てる地域の人材の育成」と「まちの活性化」であると考えております。地域の外から新しい価値観や情報を取り込むことで、多様な人材の育成とまちの活性化へつなげていくため、市民の皆さんと一緒に、今後もさまざまな事業を積極的に行ってまいります。

釧路市長 蝦名大也